

# 図書館だより

はつかいち市民大野図書館

No.34 2013年7月号

〒739-0478

廿日市市大野1328番地

TEL (0829) 54-1120

<http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



## 夏の課題図書入りました！

小学校・中学校・高校用、夏の課題図書を、ご準備しました。今年は夏休み前に、読み始めてみませんか？

ただ、たくさんの方にご利用いただきたいので、どうかご返却はお早めに。開館時間内に返却できない場合は、返却BOXにて、365日24時間返却を受け付けております。どうぞ、ご利用ください。

「残念！ないじゃない！」そんな時は諦めないで、リクエストカードでのご予約をお勧めします。これはご希望の本が返却されましたら、順番にご連絡して貸し出すサービスです。もちろん、はつかいち市民図書館や、さいき図書館の本も取り寄せられます。さあ今年は「ゆとりの夏」にしませんか？



### ♪図書館員おすすめの1冊♪

- |             |       |           |
|-------------|-------|-----------|
| 「夏と花火と私の死体」 | 乙一    | (集英社文庫)   |
| 「黒い家」       | 貴志 祐介 | (角川ホラー文庫) |
| 「モンスター」     | 百田 尚樹 | (東京幻冬舎)   |

夏っぽく、テーマは「恐怖」！ちょっと、メジャーすぎるメンバーだが、まだ読んだ事がない方々に、敢えて「この作品から読んでみて！」とお勧めする。

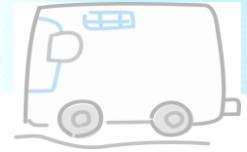
乙一の作品「夏と花火と私の死体」は、主人公の私がいきなり死体で登場する。そこに描かれるのは、9才から11才の子どもたちというとても怖いお話だ。更にこれは、乙一のデビュー作であり、彼が16才の時に書かれたものであると言う事が二重にすごい。

貴志祐介の「黒い家」は、日本ホラー小説大賞を受賞した作品で、地味な保険金殺人の話と思いきや、後半の畳み掛けるような恐怖は、あの「悪の教典」と共通するところがあり面白い！！

百田尚樹の作品は、題こそ「モンスター」だが、ホラーではなく、とてもせつない話だ。醜く生まれただけで、主人公は世間から、いや家族からさえも、徹底的に拒絶され、傷つけられる。到頭、耐えられなくなって攻撃に転じた時は、「やった！！」と思ってしまったが、まさに我が身と命を削る様に、彼女が美しく変身してゆくのは復讐や栄華のためではなく「ただ一つの純粋な愛」のためというところが、百田らしい。しかし、女性にとって「醜い顔である」と言う事は、リアルに恐怖に違いない。



# 移動図書館車たんぽぽ号巡回



## 7月

日	月	火	水	木	金	土
	1 休館	2	3 たんぽぽ いもせ	4 たんぽぽ 阿品台西	5 たんぽぽ おおの	6
7	8 休館	9	10 たんぽぽ 梅原	11 たんぽぽ 阿品台東	12 たんぽぽ 吉和	13
14	15	16 休館	17 たんぽぽ 鳴川	18	19 たんぽぽ おおの	20
21	22 休館	23	24 たんぽぽ 深江	25 館内 整理日	26 たんぽぽ 原	27 お話し会 読書会
28	29 休館	30	31			

## 8月

日	月	火	水	木	金	土
				1 たんぽぽ 阿品台西	2 たんぽぽ おおの	3
4	5 休館	6	7 たんぽぽ いもせ	8 たんぽぽ 阿品台東	9 たんぽぽ 吉和	10
11	12 休館	13	14 たんぽぽ 梅原	15	16 たんぽぽ おおの	17 読書会
18	19 休館	20	21 たんぽぽ 鳴川	22 館内 整理日	23 たんぽぽ 原	24 おはなし かい
25	26 休館	27	28 たんぽぽ 深江	29	30	31

はつかいち市民図書館のホームページや各図書館の予約カードで予約した本を、たんぽぽ号の巡回時にお受取・ご返却することもできます。

### おおのコース(第1・3金曜日)

7月5日・7月19日/8月2日・16日

- ① 8区集会所 10:10~10:25
- ② 八坂一丁目 10:35~10:50
- ③ 鳴川(八坂神社下) 11:00~11:15
- ④ 梅原市営住宅 11:25~11:40
- ⑤ 対巖山集会所 13:10~13:25
- ⑥ 対巖山一丁目 13:30~13:45
- ⑦ 青葉台集会所 13:50~14:05
- ⑧ 柿の浦集会所 14:10~14:25
- ⑨ 宮島口上一丁目 14:30~14:50
- ⑩ 1区集会所 15:00~15:15
- ⑪ 2区集会所 15:25~15:40

### 吉和コース(第2金曜日)

7月12日/8月9日

- ① 吉和保育園 10:45~11:05
- ② 吉和市民センター 11:15~11:45
- ③ 吉和学園 13:00~13:25
- ④ 友和保育園 14:30~15:00

### 原コース(第4金曜日)

7月26日/8月23日

- ① 原保育園 10:00~10:50
- ② ふれあいライフ原 11:00~11:30
- ③ 原市民センター 11:35~12:55
- ④ 原小学校 13:00~13:30
- ⑤ 宮園市民センター 13:45~14:15
- ⑥ 宮園保育園 14:20~15:00

### 保育園コース (各巡回コースの水曜日・木曜日)

10:30~11:30

- ① いもせ保育園 (第1水曜日)
- ② 梅原保育園 (第2水曜日)
- ③ 鳴川保育園 (第3水曜日)
- ④ 深江保育園 (第4水曜日)
- ⑤ 阿品台東保育園(第1木曜日)
- ⑥ 阿品台西保育園(第2木曜日)

## ★図書館員★オススメ

### こどものほん 《平和》

#### ●『へいわってどんなこと?』

(浜田桂子/作 童心社 E八)

小さな子どもたちも実感できる「へいわ」がつまっています。“へいわって、きみとぼくがともだちになれること”のメッセージは平和の原点として伝わることでしょう。日中韩平和シリーズの1冊。

#### ●『もっとおおきなたいほうを』

(二見正直/作 福音館書店 Eフ)

王様とキツネの大砲の打ち合いはどんどんエスカレート……。ユーモラスな絵とテンポよい展開に子どもたちも大好きな作品です。そして作品の裏には現代社会の矛盾をついた作者の想いが深く込められています。

#### ●『さがしています』

(アーサー・ピナード/作・岡倉禎志/写真 童心社 Eヒ)

広島平和記念資料館の地下収蔵庫にある展示物2万1千点の中の14点が詩とともに収録されています。持ち主を失い残されたモノたちが雄弁に「忘れてはいけないこと」を語っています。作者は1967年、アメリカ生まれ、大学卒業と同時に来日。

#### ●『遠くからみると』

(ジュリー・ゴールド/文 ジェーン・レイ/絵 BL出版 Eコ)

90年、グラミー賞受賞(ベット・ミドラー歌)の名曲『FROM A DISTANCE』の絵本化。“遠くから見ると地球は青とみどりいろ”人はなぜ争うのかー“大切な願い”が色鮮やかで繊細な絵に溶け込み、心に広がる1冊です。

## お父さん図書館員のひと一言 ①

中国生まれのウサちゃんとの別れをととても悲しんでいる、あのカイバノフスキーのモデルとなった男性図書館職員が、日々の出来事や本の紹介を行うゆる〜いコーナーです。

こんにちは、昨年4月から大野図書館でお世話になってますカイバノフスキー似(体型が?)の男性職員です。

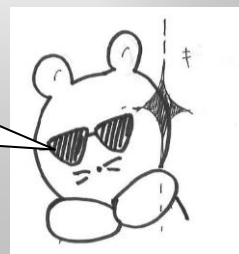
私は、妻と子供3人(小6・小4・小2)の5人家族です。子供たちの成長を楽しみながら(時には雷を落とされています。)毎日ドタバタ生活をおくっています。

我が家では家族一丸となって家庭菜園に取り組んでいます。しかし、全くの素人のため苗を枯らしまったり(涙)、元気な子供たちのボールの餌食となって、無残にも莖が折られてしまったりしています(悲)う〜ん何とかせねば……

見つけましたよ!新刊ではないですがこの本を参考に再度チャレンジだ。

『かんたん!プランター菜園コツのコツ』  
(上岡誉富/著 農文協 626/ウ)

それでは、9月号で  
またお会いしまし  
う。



### 読書会

日時およびテキスト

◆七月二十七日(土) 十時〜十二時

星野 道夫 著

『長い旅の途上』

◆八月十七日(土) 十時〜十二時

司馬 遼太郎 著

『アメリカの素描』

場所 廿日市市大野市民センター

第一会議室

参加料 千円

参加のしかた等詳しい内容については、  
図書館までご連絡ください。

# 新しく入った本

5月から、はつかいち市民大野図書館に入った本の一部です。

お読みにになりたい本が貸出中の場合は、予約できますので、カウンターまたは、はつかいち市民図書館のホームページからお申込みください。本が返却されしだい、ご連絡いたします。また大野図書館内には、週毎に新刊リストを置いておりますので、併せてご利用ください。



	タイトル	著者名
小 説	いつも彼らはどこかに	小川洋子
	グランドマンション	折原一
	家族写真	荻原浩
	岳飛伝 5	北方謙三
	美しい心臓	小手鞠るい
	クローズアップ	今野敏
	天佑なり 上・下 高橋是清-小説	幸田真音
	肅清の嵐	佐藤賢一
	東京バビロン	新堂冬樹
	シャーロック・ホームズたちの冒険	田中啓文
	愛の微	近本洋一
	島はぼくらと	辻村深月
	聖痕	筒井康隆
	ヤマネコ・ドーム	津島佑子
	ソウルメイト	馳星周
	ときぐすり	畠中恵
	風屋敷の告白	藤田宜永
	南無ロックンロール二十一部経	古川日出男
	青い花	辺見庸
	歌え!多摩川高校合唱部	本田有明
	利権鉅脈	松村美香
	ヨハネスブルグの天使たち	宮内悠介
	大事なことほど小声でささやく	森沢明夫
	俺は駄目じゃない	山本甲士
	流転の魔女	楊逸
	愛に乱暴	吉田修一
	若き日に薔薇を摘め	瀬戸内寂聴・藤原新也
	歳月がくれるもの	田辺聖子
	人生の究極	森村誠一
	ジョン万次郎 中浜万次郎-小説	マーギー・プロイス

## 《編集後記》

今月号から、初の男性職員コーナーができました。新しい視点での図書紹介ができると、楽しみにしています。女性の多い職場での彼の奮闘振りにご期待ください。そういえば彼、家庭でも女性の方が多数を占めているんですよ・・・

さてレジャーシーズンまっただ中！子どもたちの楽しみにしている夏休みの到来です。図書館では、海外旅行のガイドから、近場のおすすめランチまで取りまとめで、ご準備しております。皆様のご予定に合わせて、ご利用をお待ちしております。